



医療連携ニュース



2023年4月号

発行 東海大学医学部附属八王子病院 患者支援センター、医療連携室 TEL. 042(639)1114, FAX 042(639)1115

陽春の候、貴施設におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当院の運営にご理解とご助力を賜り、また、多数の患者さんをご紹介いただき、厚く御礼申し上げます。
このたび、東海大学医学部附属八王子病院医療連携ニュース2023年4月号を発行いたしました。
先生方が、ますます当院との医療連携を深めていただき、一助となれば幸いです。
患者支援センター所長 小田 真理、医療連携室長 角田 隆俊

病院長のご挨拶



病院長・消化器外科教授
向井 正哉

病院長に就任してから1年が経ちました。新型コロナウイルス感染症も漸く5類に移行予定となり、第8波までに経験した貴重な感染症対策を含め、これまで以上に地域の皆様に信頼される病院となるよう取り組んでまいります。

東海大学医学部附属八王子病院は2002年に地域医療を基盤に、開院当初から電子カルテを導入するなど先進的な病院として開院いたしました。2012年には高精度放射線治療装置を導入した放射線治療を開始し、2017年に東京都がん診療連携拠点病院、2018年には地域医療支援病院、2020年には地域がん診療連携拠点病院に認定されました。

また、当院では最新鋭の画像機器を設置し、脳循環器系を中心にカテーテルを用いた血管内治療や不整脈治療を実施。がん治療では低侵襲治療を中心とした外科治療や内視鏡治療など、八王子市、近隣の行政機関、八王子市医師会や日野市医師会等、近隣の医療機関のご支援により、多摩地域での十分な治療実績を誇るまでに成長させていただいております。

近年の新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、地域を中心とした効率的な医療基盤の構築も急ピッチに進んでおります。我々も地域の中核病院の一つとして、高度急性期医療を中心に市民の皆様の安全を守る救急医療も含めて、緊密な医療連携を保ちながら共に貢献してまいりたいと思っております。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。



看護部長就任のご挨拶

看護部長
大村 里枝



皆さまには日頃より当院の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、前伊藤看護部長の後任として4月より看護部長に就任いたしました。誠に微力ではございますが、皆さまと強固に連携できるよう尽力してまいります。

新型コロナウイルス感染症は、5月8日より感染症分類が5類に変更されることが決定されております。コロナ第6波より八王子市と連携し、当院の感染症看護専門看護師が地域病院や施設に伺い活動してまいりました。2022年度はクラスター発生に伴う八王子市からの依頼や、介護福祉施設・病院からの依頼、市対策本部との連携等で延べ22施設に出張対応いたしました。今後も引き続きコロナ対策のもと、地域の医療施設の皆さまと連携し役割を推進したいと考えております。

また、その他のリソースナースの活用も是非ご検討くださいますようお願いいたします。

オープンセミナーは今年度も開催いたします。より多くの皆さまに聴講いただけるよう、オンデマンド等も検討しております。引き続きご活用いただきますようお願いいたします。

新年度を迎え、新たな気持ちで地域医療に貢献できる看護部でありたいと考えております。引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



医療連携室長のご挨拶

医療連携室長・腎内分泌代謝内科教授
角田 隆俊

平素は当院との医療連携にご協力いただき誠に有り難うございます。

医療連携室は総合相談室、入退院センターと力を合わせ、滞りのない医療連携と患者負担の少ない医療体制の維持に取り組んでおります。その一環として当院主催で年2回 Hachioji Medical Conferenceを開催しておりますが、近年はCOVID19の影響により医師会の先生方とは直接お目にかかることはかなわずWeb開催となりました。

第1回(2022年9月) 演者:脳神経内科 野川茂 先生、脳神経外科 今井正明 先生

第2回(2023年2月) 演者:循環器内科 吉町文暢 先生、乳腺外科 森岡徹 先生

昨年度は上記4名の先生方に熱のこもった講演をして頂きました。参加頂いた諸先生方に満足頂けた事を願っております。残念だったことはWeb開催のため先生方のパッションを直接感じていただけなかった事と参加者数がコロナ禍以前のように得られなかったことです。コロナ禍も収束の兆しが見えて参りました。本年度はリアルで医師会の先生方にお目にかかり親しくお話しさせていただけることを楽しみにしております。

医療連携に関し、ご要望があればお申し付けください。また、南多摩医療圏唯一の「東京都難病医療協力病院」としても多摩総合医療センターとの連携も強めて皆様のお役に立ちたいと考えます。2023年度もどうぞよろしく願いいたします。

患者支援センター所長のご挨拶



患者支援センター所長・脳神経外科教授 小田 真理

平素より当患者支援センターの円滑な運営にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。
当センターでは地域医療機関や施設からの紹介患者さんの受診から入院、退院後の生活まで、安心した療養が受けられるように医師や看護師、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、薬剤師、事務職員などが協働し、紹介患者さんにとって最適の医療を全力でサポートさせて頂きます。本年度も引き続き当院と地域をつなぐ窓口として、1)入退院センター(泌尿器科教授 座光寺センター長)、2)医療連携室(腎内分泌代謝内科教授 角田室長)、3)総合相談室(皮膚科教授 松山室長)の3つの部署で協力し、皆様方との医療連携を図って参りますので宜しくお願い致します。

当院は、2020年度から厚労省がん診療連携拠点病院(がん診療連携拠点病院/地域がん診療連携拠点病院)に認定されており、肺がん・胃がん・大腸がんなどに関し「がん連携パス」を通じた医療連携を推進しています。また、脳卒中/神経センターは南多摩脳卒中医療連携協議会の急性期施設となっており、迅速な治療をおこなうために24時体制で対応しております。

今年度も連携医療機関の先生方との知識共有および親睦を深めるために開催している「Hachioji Medical Conference」(年2~3回)も継続してまいります。尚、開催方法に関してはコロナ禍も徐々に終息しつつありますので、できる限り先生方と顔の見える関係作り・連携強化のために対面開催を検討しております。

最後に、上記3部署の多職種で効率的な地域医療連携を推進し、入院前から退院後の生活を見据えて、患者・家族に対し総合的かつ質の高い支援を行ってゆきたいと考えております。

今後共ご指導・ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

医療連携室からのお知らせ

当院では、午前8時から11時までに来院された初診患者は、予約の有無にかかわらず診療いたします。(一部の診療科を除く)

ご紹介におかれましては、紹介状を作成いただき、当日に持参いただければ幸いです。なお、従来の事前予約による診療も行っております。

診療受付時間: 月曜日~金曜日、第2・4・5土曜日 8:00~11:00

休診日: 日曜日・祝日、第1・3土曜日、11月1日(建学記念日)、12月29日~1月3日

医療機関専用ダイヤル 042-639-1114 平日8:30~16:30、第2,4,5土曜日 8:30~14:30

医療機関専用ファックス 042-639-1115 24時間対応
*受付時間以降の受信は、翌日対応となります。

一般ダイヤル 042-639-1111(代表) 平日8:30~16:30、第2,4,5土曜日 8:30~14:30